

●高濃度亜鉛末塗料(ジンクリッチペイント)

ニッペジンキー



種類と特長

- ニッペジンキー1000P[無機ジンクリッチプライマー]
無機質系(エチルシリケート系)の標準タイプ(標準乾燥膜厚15μm／回)です。ショッププライマーとしては長期の暴露耐久性(防さび力)を持っています。溶接・溶断性が比較的良く、耐熱性(約400℃)も保持していますので、耐熱塗料との組み合わせにより、強力な防さび・耐熱効果が期待できます。**JIS K 5552 1種**に合格しています。
- ニッペジンキー1000QC[厚膜形無機ジンクリッチペイント]
無機質系(エチルシリケート系)の厚膜タイプ(標準乾燥膜厚75μm／回)です。エポキシ樹脂塗料などの重防食塗料との組み合わせにより、重防食塗装が可能となります。溶接・溶断性はニッペジンキー1000Pより悪くなりますので、ショッププライマーとしては一般的に使用されません。**JIS K 5553 1種**に合格しています。
- ニッペジンキー8000メタルグレー[有機ジンクリッチプライマー]
有機質系(エポキシ樹脂系)の標準タイプ(標準乾燥膜厚15μm／回)のショッププライマーです。ニッペジンキー1000Pと比較すると暴露耐久性(防さび性)がやや低下しますが、塗装作業性にすぐれています。**JIS K 5552 2種**に合格しています。
- ニッペジンキー8000HB[厚膜形有機ジンクリッチペイント]
有機質系(エポキシ樹脂系)の厚膜タイプ(標準乾燥膜厚75μm／回)です。ニッペジンキー1000QCと同様、エポキシ樹脂塗料との組み合わせにより、重防食塗装が可能となりますが、ショッププライマーとしては一般的に使用されません。**JIS K 5553 2種**に合格しています。
- ニッペジンキー8000ファインHB[弱溶剤厚膜形有機ジンクリッチペイント]
弱溶剤可溶形の有機質系(エポキシ樹脂系)厚膜タイプ(標準乾燥膜厚75μm／回)です。弱溶剤タイプにすることにより臭気が少なく、取り扱いやすさを実現しました。**JIS K 5552 2種**に合格しており、弱溶剤形エポキシ樹脂塗料などの防食塗料との組み合わせにより、オール弱溶剤重防食塗装が可能となります。

用途

橋梁、水門、タンク、化学プラントなど重防食塗装を要する各種鉄構造物のショッププライマーおよび下塗り。

容量

ニッペジンキー1000P	25kg セット	塗料液： 7.5kg 粉 末： 17.5kg	ニッペジンキー1500 シンナー	16L
ニッペジンキー1000QC	25kg セット	塗料液： 6.25kg 粉 末： 18.75kg	ニッペジンキー8500 シンナー	16L
ニッペジンキー8000 メタルグレー	20kg セット	塗料液： 4kg 硬化剤： 2kg 粉 末： 14kg	塗料用シンナーA	16L
	5 kg セット	塗料液： 1kg 硬化剤： 0.5kg 粉 末： 3.5kg		
ニッペジンキー8000HB	25kg セット	塗料液： 22.5kg 硬化剤： 2.5kg		
ニッペジンキー8000 ファインHB	25kg セット	塗料液： 22.5kg 硬化剤： 2.5kg		

塗料比較

1. ショッププライマーとしては一般にニッペジンキー1000P、ニッペジンキー8000メタルグレー、ビニレックス120アクチブプライマーの3商品から選定されます。使い分けについては下記項目を考慮のうえご決定願います。

ショッププライマーの種類		ジンクリッチプライマー		長暴形 ウオッシュプライマー
		無 機	有 機	
組 成	樹 脂(展色剤)	エチルシリケート縮合物	エポキシ樹脂	ブチラール樹脂
	防 さ び 成 分	亜 鉛 末	亜 鉛 末	リン酸・ジクロロメート
日本ペイント商品名		ニッペジンキー1000P	ニッペジンキー 8000 メタルグレー	ビニレックス120アクチブプライマー
塗り重ね塗装間隔 (単独塗膜での暴露期間)		3日以上6カ月以内	16時間以上6カ月以内	24時間以上3カ月以内
防 食 性		◎ 有機・ウオッシュより優れる	○ 無機より劣るが、ウオッシュより優れる	△
塗 装 作 業 性		△ 有機・ウオッシュよりやや難	○	○
適合する上塗り塗料		エポキシ樹脂塗料～ ウレタン樹脂塗料 塗装系（ふっ素樹脂塗料塗装系）など		油性塗料～ 長油性フタル酸塗料 塗装系など

2. 塗料性状

		ニッペジンキー 1000P	ニッペジンキー 8000 メタルグレー	ニッペジンキー 1000QC	ニッペジンキー 8000HB	ニッペジンキー 8000ファインHB
規 格		JIS K 5552 1種	JIS K 5552 2種	JIS K 5553 1種	JIS K 5553 2種	JIS K 5553 2種
混 合 比 (重 量 比)		粉 末 70 塗料液 30	粉 末 70 塗料液 20 硬化剤 10	粉 末 75 塗料液 25	塗料液 90 硬化剤 10	塗料液 90 硬化剤 10
ポットライフ(23℃)		5時間	10時間	5時間	10時間	8時間
乾燥時間 (23℃)	指 触	10分	2分	30分	20分	2時間
	半硬化	30分	30分	1時間	3時間	4時間
標 準 乾 燥 膜 厚		15 μ m			75 μ m	
使用量(kg/m ²) 注1)		0.16	0.2	0.7	0.7	0.7
ミ ス ト コ ー ト 注2)		不要	不要	必要	不要	不要
色 相		ライトグレー	グレー	ライトグレー	グレー	ライトグレー
混合密度(23℃)		2.32	2.31	2.61	2.34	2.37
シ ン ナ ー (希釈率)		ニッペジンキー 1500シンナー (0～5%)	ニッペジンキー 8500シンナー (5～15%)	ニッペジンキー 1500シンナー (0～5%)	ニッペジンキー 8500シンナー (0～5%)	塗料用シンナーA (0～5%)
エアレス条件		一次圧:0.4～0.5MPa 二次圧: 8 ～12MPa チップNo. 163-615,617など	一次圧:0.4～0.5MPa 二次圧:12～15MPa チップNo. 163-615,617など	一次圧:0.4～0.5MPa 二次圧: 8 ～12MPa チップNo. 163-617,619など	一次圧:0.4～0.5MPa 二次圧: 8 ～12MPa チップNo. 163-617,621など	一次圧:0.4～0.5MPa 二次圧:12～15MPa チップNo. 163-617,619など
ホルムアルデヒド 放 散 等 級		—	F☆☆☆☆	—	—	—

注1) 使 用 量：エアレススプレー塗りでの標準値です。被塗物の形状、素地の状態、塗装条件などにより異なる場合があります。

注2) ミストコート：厚膜形ジンクリッチペイントは、塗膜中に多数の空孔があり、その中にある空気をそのままにして一度に厚く塗り重ねると発泡の原因となります。したがって、その空孔をうめるため、あらかじめすぐ上に塗り重ねる有機系塗料を30～60%希釈して塗付し空孔をうめる工程をいいます。

標準塗装仕様例

●各種プラント外面

施工場所	工 程	塗 料 名	使 用 量 (kg/m ² /回)		塗 り 回 数	塗 り 重 ね 乾 燥 時 間 (23℃)	シ ン ナ ー 名 (希 釈 率 %)		標 準 膜 厚 (μm/回)
			はけ・ローラー	エアレス			はけ・ローラー	エアレス	
工 場	素地調整	ブラスト処理 (ISO Sa2½) 1種ケレン							
	ショ ップ プ ライ マ ー	ニッペジンキー8000 メタルグレー (有機ジンクリッチプライマー)	－	0.20	1	16時間以上 6か月以内	ニッペジンキー 8500シンナー		15
							－	5～15	
		または ニッペジンキー1000P (無機ジンクリッチプライマー)	－	0.16	1	3日以上 6か月以内	ニッペジンキー 1500シンナー		
							－	0～5	
	下塗り (1)	ハイボン30 マスチックプライマー	－	0.39	1	16時間以上 10日以内	ハイボンエポキシ シンナー		80
							－	0～10	
	下塗り (2)	マイカスE タフシルバーグレー	－	0.35	1	16時間以上 12か月以内	ハイボンエポキシ シンナー		60
－							0～10		
現 地	補 修 素地調整	電動工具を主体とし、ISO St3 までさびを落とし、ハイボン20デクロにて補修塗装を行う。							
	中 塗 り	ハイボン30 マスチック中塗K	0.14	－	1	16時間以上 10日以内	ハイボンエポキシ シンナー		30
							0～5	－	
	上 塗 り	ハイボン50 上塗	0.12	－	1	－	ハイボンウレタン シンナー		30
							0～10	－	

●海洋構造物(大気部)

施工場所	工 程	塗 料 名	使 用 量 (kg/m ² /回)	塗 り 回 数	塗 り 重 ね 乾 燥 時 間 (23℃)	シ ン ナ ー 名 (希釈率%)	標準膜厚 (μ m/回)
			エアレス			エ ア レ ス	
前 処 理	素地調整	ブラスト処理 (ISO Sa2½) 1種ケレン					
	プライマー	ニッペジンキー1000P	0.16	1	3日以上 6カ月以内	ニッペジンキー 1500シンナー (0～5)	15
工 場	2 次 素地調整	ブラスト処理：ISO Sa2½以上にケレンする。					
	下塗り (1)	ニッペジンキー1000QC	0.70	1	48時間以上	ニッペジンキー 1500シンナー (0～5)	75
	ミストコート	ハイボン 30 マスチック プライマーK	0.16	1	16時間以上 10日以内	ハイボンエポキシ シンナー (30～50)	－
	下塗り (2)	ハイボン 30 マスチック プライマーK	0.39	2	16時間以上 10日以内	ハイボンエポキシ シンナー (0～10)	80
	中 塗 り	ハイボン 30 マスチック中塗K	0.17	1	16時間以上 10日以内	ハイボンエポキシ シンナー (0～10)	30
	上 塗 り	ハイボン 50 上塗	0.14	1	－	ハイボンウレタン シンナー (10～20)	30

- ・上記の各数値は、標準的な数値です。被塗物の形状・素地の状態・気象条件・希釈率および測定機器・測定方法により増減します。
- ・上記の使用量は、記載の塗装方法で標準的に使用する量を記載しています。必要に応じ、所定の使用量・膜厚になるように使用量・塗り回数を調整してください。

施工要領

1. **素地調整**(塗装面の下地処理)
素地調整の良否は塗膜性能(密着性・防さび性)に大きく影響しますので、仕様に規定されているグレード(ISO Sa2½)以上の素地調整を行ってください。なお、ジンクリッチペイントは亜鉛末が多く配合されたビヒクル(樹脂)分の少ない塗料のため、金属面の凸凹(アンカパターン)が必要ですので素地調整としてはブラスト工法で十点平均粗さRzjis30~70μm程度の粗さを作ってください。
2. **塗料のかくはん**
ジンクリッチペイントは亜鉛末と液などを使用前に規定比率で混合しますが、混合する場合、まず液(塗料液、硬化剤など)をかくはんしてから亜鉛末を徐々に混入し、均一な状態にしてご使用ください。
3. **塗料の希釈**
希釈シンナーは必ず専用のシンナーをご使用ください。

お願い

1. 休憩時は、ホース中の塗料はホースより排出し、ホース中に専用シンナーを入れ、塗装用具は専用シンナーに浸し、作業終了後、すぐに専用シンナーで洗ってください。
2. ニッペジンキー1000P、1000QCなどの無機質ジンクリッチペイントを塗装の場合は、できるだけジンクリッチ専用エアレスで塗装してください。
3. 混合した塗料は、長時間経過すると硬化して使用不可能となりますから、使用量をあらかじめ決めて、塗料の調整をしてください。各塗料のポットライフについては塗料比較をご覧ください。
4. 希釈剤は必ず専用シンナーを使用してください。ニッペジンキー8500シンナーとニッペジンキー1500シンナーはまったく違いますので、間違わないようにお願いします。
5. 上塗りとして使用される塗料の種類は、2液形のエポキシ系塗料、ウレタン系塗料、ふっ素系塗料などが適しています。
6. ニッペジンキー1000P、1000QCなどの無機質ジンクリッチペイントの硬化には空気中の水分を必要としますので、湿度50%RH以上の状態で塗装してください。
7. 油性、フタル酸樹脂塗料など、耐アルカリ性の劣る塗料は塗り重ねができません。
8. 溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行なってください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
9. 作業前に容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。
10. 塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
11. 製品安全に関する詳細な内容は安全データシート(SDS)をご参照ください。

注意事項

ニッペジンキー1000P

- ・粉末は亜鉛末ですので、水ぬれ禁止です。
- ・かくはんはディスパーで行い、使用中もかくはんを続けてください。
- ・調合後80~100メッシュのふるいでろ過してから使用してください。
- ・低湿時(50%以下)での塗装の場合は所定以上の塗り重ね乾燥時間をとってください。
- ・過度の膜厚になりますと塗膜が脆くなることがありますので、厚膜に塗装しないで下さい。
- ・塗装方法はエアレススプレー塗りが原則です。

ニッペジンキー1000QC

- ・粉末は亜鉛末ですので、水ぬれ禁止です。
- ・ニッペジンキー1000Pの上に塗り重ねる場合は必ずブラスト処理を実施してください。
- ・かくはんはディスパーで行い、使用中もかくはんを続けてください。
- ・調合後80~100メッシュのふるいでろ過してから使用してください。
- ・低湿時(50%以下)での塗装の場合は所定以上の塗り重ね乾燥時間をとってください。
- ・本製品の硬化反応は大気中の水分と反応することで進みます。溶剤の蒸発により見た目の乾燥はしていても、低温や低湿時には硬化反応が進まず塗り重ね乾燥時間が遅れることがあります。低

湿時や低湿時には塗り重ね適否を判断するために、塗膜が専用シンナーで溶解しないかを確認した上で塗り重ねを実施してください。

- ・塗装方法はエアレススプレー塗りが原則です。
- ・1回塗りで150μmを超えるとワレが生じますので注意してください。
- ・2液型エポキシ系塗料などを塗り重ねる前に封孔処理(ミストコート処理)が必要です。

ニッペジンキー8000メタルグレー

- ・かくはんはディスパーで行い、使用中もかくはんを続けてください。
- ・あらかじめ塗料液に硬化剤を混合し、十分かくはんしてください。その後、粉末・シンナーをかくはんしながら徐々に添加してください。
- ・調合後80~100メッシュのふるいでろ過してから使用してください。
- ・塗装方法はエアレススプレー塗りが原則です。
- ・塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上、または換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装を避けてください。

ニッペジンキー8000HB、ニッペジンキー8000ファインHB

- ・かくはんはディスパーで行い、使用中もかくはんを続けてください。
- ・調合後80~100メッシュのふるいでろ過してから使用してください。
- ・塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上、または換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装を避けてください。

安全衛生上の注意事項(ニッペジンキー8000HB 塗料液)

横倒禁止

- ・本来の用途以外に使用しないでください。
- ・使用前に取扱説明書を理解して、取り扱いってください。
- ・熱／火花／炎／高温のもののような着火源から遠ざけてください。ー 禁煙です。
- ・塗装中に発生した塗料ダストや粉じんには、亜鉛末が高濃度で含まれていますので発火しやすく、また水と反応すると水素ガスが発生することがありますので、常に除去しておくようにしてください。
- ・湿気を遮断し、不活性ガスの下で取り扱いってください。
- ・容器を密閉してください。
- ・容器および受器を接地してください。
- ・防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用してください。
- ・火花を発生しない工具を使用してください。
- ・粉じん／ガス／蒸気／スプレー等を吸入しないでください。
- ・必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
- ・この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。
- ・取扱後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
- ・適切な保護手袋／防毒マスクまたは防じんマスク／保護眼鏡／保護面／保護衣を着用してください。
- ・必要に応じて個人用保護具を使用してください。
- ・ガスが発生し容器に圧力がかかることがありますので保護めがねを着用し、布（ウエス）でふたを押さえるながらガスや塗料の噴出に注意して静かに開栓してください。
- ・飲み込んだ場合：医師に連絡してください。口をすすいでください。
- ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを

- 着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
- ・目の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
- ・皮膚や髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ取り除いてください。皮膚を流水がシャワーで洗ってください。
- ・取り扱った後、手を洗ってください。
- ・皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
- ・粉じん、蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった時には、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診察を受けてください。
- ・暴露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
- ・緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。
- ・水を消火に使用しない。適切な消火剤として、粉末、乾燥砂がある。
- ・漏出物を回収してください。
- ・施設して子供の手の届かないところに保管してください。
- ・直射日光や水濡れは厳禁です。
- ・塗料等の缶の積み重ねは3段までとしてください。
- ・日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上（スプレー缶の場合は40℃以上）の温度に暴露しないでください。
- ・内容物／容器を廃棄する時には、国／地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- ・塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。
- ・容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

※上記の表示は、一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
☐ 詳細な内容、表示例以外の製品については、安全データシート(SDS)をご参照ください。
☐ 本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

危険



危険有害性情報

引火性液体および蒸気／飲み込むと有害のおそれ／吸入すると有害のおそれ／軽度の皮膚刺激／強い眼刺激／遺伝子疾患のおそれ／発がんのおそれの疑い／生殖能力または胎児への悪影響のおそれ／臓器の障害（単回暴露）／長期にわたるまたは反復暴露による臓器の障害／水生生物に毒性（急性）／長期的影響により水生生物に毒性

安全衛生上の注意事項(ニッペジンキー8000HB 硬化剤)

横倒禁止

- ・本来の用途以外に使用しないでください。
- ・使用前に取扱説明書を理解して、取り扱いってください。
- ・熱／火花／炎／高温のもののような着火源から遠ざけてください。ー 禁煙です。
- ・容器を密閉してください。
- ・容器および受器を接地してください。
- ・防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用してください。
- ・火花を発生しない工具を使用してください。
- ・粉じん／ガス／蒸気／スプレー等を吸入しないでください。
- ・必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
- ・この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。
- ・汚染された作業衣は密封袋に入れて作業場から出してください。
- ・取扱後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
- ・適切な保護手袋／防毒マスクまたは防じんマスク／保護眼鏡／保護面／保護衣を着用してください。
- ・必要に応じて個人用保護具を使用してください。
- ・飲み込んだ場合：医師に連絡してください。口をすすいでください。
- ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
- ・目の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
- ・皮膚や髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ取り除いてください。皮膚を流水がシャワーで洗ってください。

- ・皮膚に付いた場合、多量の水と石鹸で洗ってください。
- ・取り扱った後、手を洗ってください。
- ・皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
- ・直ちに、すべての汚染された衣類を脱いでください／取り除いてください。再使用する場合には洗濯してください。
- ・粉じん、蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった時には、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診察を受けてください。
- ・暴露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
- ・緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。
- ・火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
- ・水を消火に使用しない。適切な消火剤として、粉末、乾燥砂がある。
- ・容器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
- ・施設して子供の手の届かないところに保管してください。
- ・直射日光や水濡れは厳禁です。
- ・塗料等の缶の積み重ねは3段までとしてください。
- ・日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上（スプレー缶の場合は40℃以上）の温度に暴露しないでください。
- ・内容物／容器を廃棄する時には、国／地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- ・塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。
- ・容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

※上記の表示は、一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
☐ 詳細な内容、表示例以外の製品については、安全データシート(SDS)をご参照ください。
☐ 本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

危険



危険有害性情報

引火性の高い液体および蒸気／飲み込むと有害のおそれ／皮膚刺激／強い眼刺激／アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ／生殖能力または胎児への悪影響のおそれ／臓器の障害（単回暴露）／長期にわたるまたは反復暴露による臓器の障害／水生生物に毒性（急性）

- 本カタログの内容については予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。
- 「本カタログ中の製品名・会社名は、日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。」
- 「©Copyright2014 NIPPON PAINT Co.,Ltd All rights reserved.」

日本ペイント株式会社

お客さまセンター

☎ 03-3740-1120

☎ 06-6455-9113

<http://www.nipponpaint.co.jp/>

- 当社は2014年12月現在、ISO14001を全事業所で認証取得しております。
- このカタログは再生紙を使用しています。

カタログNo.

NP-S156

NB141203T

2014年12月現在